

なかのSDGsパートナーの取組紹介



1 事業者

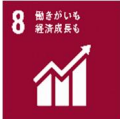
(ふりがな) 事業者等名称	かぶしきがいしゃ ぷらいむあしすたんす こんたくとせんたーきかくぶ とうきょうこんたくとせんたーしつ 株式会社プライムアシスタンス (コンタクトセンター企画部 東京コンタクトセンタ ー室)
所在地	〒164-0012 東京都中野区本町 1-32-2 ハーモニータワー19 階
ウェブサイトURL	https://prime-as.co.jp/

2 事業概要

① 自動車保険、自動車共済または自動車販売会社様などのお客さまのお車のトラブルについて、全国 8,000 事業所におよぶパートナー事業者とともに、24 時間 365 日駆け付けるロードサービスの提供。 ② 民泊を取り巻く様々なトラブルに対し、全国のパートナー事業者を通じて駆け付ける民泊トラブルサポートサービスの提供。 ③ スマホカメラで写した映像や位置情報を見えない・見えにくい方に「声の視覚情報」をお届けするアイコサポートサービスの提供。
--

3 地域課題解決に向けた取組

	SDGs ゴール	地域課題解決に向けた 取組の内容	左記の取組と SDGs との関係
1		・ロードアシスタンス・ホームアシスタンス、事業を通じて、自動車のトラブル・住まいのトラブルに対するお客様対応・サポートの提供。 ・自動車メーカー様や自動車販売会社様における延長保証制度の運営。 ・中野坂上駅付近の清掃活動。	アシスタンス事業や清掃活動を通じて、自然災害にレジリエントな社会および安心・安全な次世代モビリティ社会への貢献を実現する。

2		視覚障害者が持つスマートフォンの映像を通じて、専門のオペレーターが視覚情報を提供するアイコサポートサービス。	視覚に障害のある方がタイムリーに視覚情報へアクセスすることで日常生活において自己解決できることや選択肢を増やし、生活の質を向上する。
3		・健康経営優良法人に認定。 ・階層別研修、スキル研修等の開催。 ・視覚障害者を正社員雇用し、アイコサポートの共同開発を実施。 ・同行援護の資格取得。	すべての人が働きがいのある人間らしい仕事をできるような機会を提供する。 同行援護の資格を取得することで当事者の気持ちを知り、すべての人の生活をよくするサービス開発に貢献する。
4		・アイコサポートの「フリーエリアプラン」が鳥取県全域で採用。 ・大阪万博 関西パビリオンの鳥取ブース（周囲 100m）のアイコサポートフリーエリア化。 ・【全国初】視覚障害者向け遠隔サポートサービス「アイコサポート」の「包括加入プラン」が神奈川県厚木市で採用。 ・西新宿でのアイコサポートの実証実験実施。	アイコサポートのサービス普及と共に、効果的な公的、官民、市民社会のパートナーシップの推進にも貢献する。
5		・月1回程度、「アイコサポート公式 note」を投稿。 ・視覚障害者同士で話す「アイコオンライン座談会」の開催。 ・SOMPO 笑顔倶楽部の無料開放。 ・認知症サポーター養成講座の定期開催。 ・ハラスメント研修やアンコンシャスバイアス研修の定期開催。 ・「SDGs de 地方創生カードゲーム」の開催。	互いの違いを認め、理解を深めることができるような機会を提供し、SDGs に対する理解を深める。

6	12 つくる責任 つかう責任 	・社内でのマイボトル利用の推進。 ・「アイシティ eco プロジェクト」への賛同。	環境へ負荷のかかる廃棄物の削減に貢献する。
---	--	--	------------------------------